



あっという間に時が過ぎ、今年も残り少しとなりました。寒さの中、元気に遊びまわる子どもたちの姿に、この1年での成長を感じます。今年も1年ありがとうございました。来年もよろしくお願い致します。



12月になり、子どもたちはクリスマスをとっても楽しみにしていました。クリスマスの制作では、画用紙を使ってオーナメントを作る為

に、保育室の壁に様々な種類のオーナメントの見本の絵を貼り、子どもたちが自分で選んで作れるようにしました。とてもカラフルで、こだわりのたくさん詰まった作品を作ることができ、子どもたちは大満足な様子でした。クリスマスのオーナメントがとても気に入ったようで、その後も玩具のラキューでツリーやサンタの帽子を作り、保育教諭の机に飾る姿も見られました。また、子どもたちが描いたクリスマスの絵も飾り、保育室はクリスマスの温かい雰囲気にも包まれていました。年末には大掃除も行いました。なかなか使うことが少ない雑巾を絞ることに苦戦しながらも“雑巾が真っ黒になった！”と一生懸命掃除することが出来ました。普段使っている保育室や物に感謝をしながらみんなでピカピカにし、新しい年を迎える準備を行うことができました。

エピソード記録

午後の自由遊びの時間に女の子2人がおままごとセットで遊んでいました。

Aちゃん「ねーねーパーティしょ！」

Bちゃん「いいよ！じゃあ私ハンバーグ作るね！」

Aちゃん「私はオレンジジュース持ってくる！」

Cくん「僕も入れて！」

Aちゃん「えー今は2人だけでしとんやけど、…」

Cくん「じゃあ僕はケーキを買ってくるから！」

Aちゃん「それならいいよ！一緒にしょ！」

Dくん「僕もハンバーガー買ってくるから入れて！」

Bちゃん「ありがとう！じゃあみんなでいっぱい作って先生の机でパーティしようよ！」



最初は2人で遊びたがっていたAちゃんですが、Cくんがケーキを買ってくるという提案を聞いて、一緒に遊び始めました。そこにDくんも仲間に入りました。そうすることでどんどんパーティが華やかになり、気が付くと6、7人でワイワイ遊ぶ姿が見られるようになりました。この会話はぱんだ組の子達の会話です。もう少し幼い年齢の子だと、Cくんは「Aちゃんが仲間に入れてくれない」と保育教諭に訴えてきますが、Cくんは自分なりの考えを提案し、一緒に遊ぶことができるようにしました。また、保育教諭に頼ることなく、友達同士のみでの関わりで遊びを発展させていくことが出来ています。

子どもたちが互いに関わりを深めながら協同して遊ぶことで、自ら考えて行動する力が育っていくとともに、他の子と試行錯誤しながら遊びを展開する楽しさや共通の目的が実現する喜びを味わえるようになっていきます。今後もこの会話のように、園生活を通してどんどん人間関係の成長を促していければと思います。



1月16日(月)から赤ちゃん当番が始まります！



お当番の日に、午後からひよこ組のお世話をしたり、一緒に遊んだりします。

その中で、小さい子への思いやりの気持ちを育んだり、相手に合わせてあげることを学びます。

その時にエプロンを着用して、お世話することで、先生になった雰囲気も味わいます。こちらからエプロンを用意する日はお伝えしません。子どもが自分で伝え、お家の方に用意してもらうこともねらいの1つですので、「明日お当番やからエプロン用意して！」と言ってきた時はエプロンを用意してあげてください。よろしくお願いいたします。

- 5日(木) 始業式
- 10日(火) 1号始業式
- 17日(火) 体操教室
- 20日(金) 身体測定
- 23日(月) 内科健診
- 30日(月) 発表会リハーサル
- 31日(火) お誕生会

